

みんなできれいなまちづくり 第2回旭市環境衛生大会



飯岡小が金賞受賞 東関東アンサンブルコンテスト



▲写真左から向後佑利乃さん（6年）、安藤みほりさん（5年）、1人おいて菅生唯乃さん（4年）、佐久間慎くん（6年）

第12回東関東アンサンブルコンテストが1月27日、栃木県総合文化センターで行われ、小学校部門に出場した飯岡小音楽部はサクソフォーン四重奏で、見事金賞を受賞しました。

このコンテストには、4つの県から21の代表が出場。飯岡小音楽部は昨年12月の県大会でも見事な演奏を披露し、千葉県代表5校のうちの1校に選ばれ、今回の出場となりました。

豊年満作と安全を祈願

水神社で神楽を奉納

海上地域後草地区にある水神社で2月4日、豊年満作と安全を祈願して、永代大御神楽が奉納されました。

普段静かな境内には特設舞台が設置され、「猿田彦命」をはじめ十二座で構成される神楽が、ときには激しく、ときには優雅に舞われ、訪れた人たちを楽しませいました。

ごみの減量化や散乱防止など、きれいなまちづくりを進めるには、まず一人ひとりの環境美化意識を高めることが大切と、「きれいな旭をつくる会」が主催する第2回旭市環境衛生大会が2月2日、東総文化会館で開かれました。

大会では、地域環境美化功労の9人と10団体および環境美化啓発ポスターコンクールに入選した小中学生18人が表彰されました。また「みんなで作るきれいな環境」と題しての講演も行われ、会場に集まった230人の参加者は、改めて環境美化に向けての取り組みの大切さを確認しました。



▲環境美化啓發ポスターコンクール入選者（小学生の部）

矢指ファイティングレッズが優勝

海匝地区ドッジボール大会

スポーツを通じて子どもたちの健全育成と交流を図ろうと、旭市、銚子市、匝瑳市の青少年相談員連絡協議会が主催する、少年の日地域のつどい海匝地区ドッジボール大会が1月28日、総合体育館で開かれました。大会には、3市の小学校から12チームが参加。旭市からは、昨年11月に行われた健康体力づくりフェスティバルで上位となった5チームが出場し、熱戦の末、矢指ファイティングレッズが優勝、飯岡小が第3位となりました。



▲古式ゆかしい衣装で舞を披露